




FUJITSU Printer XL-C8350 プリンタードライバーインストールガイド

はじめに

このマニュアルは、FUJITSU Printer XL-C8350を Windows® 10 /Windows® 8.1 /Windows® 7 /Microsoft® Windows Server® 2016/Microsoft® Windows Server® 2012 R2 /Microsoft® Windows Server® 2012 /Microsoft® Windows Server® 2008 R2 /Microsoft® Windows Server® 2008上で使用する方法を説明しています。このマニュアルをよくお読みいただき、事前の準備と確認を行ってください。

このマニュアルの表記について

本文中の記号について

	操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。
	操作に関する追加情報を示します。お読みになることをおすすめします。
	CD-ROMを表しています。

このマニュアルでは、製品名称などを次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows® 10 Home (64ビット版／ 32ビット版)	Windows 10
Windows® 10 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 10 Enterprise (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 10 Education (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 8.1 (64 ビット版／32ビット版)	Windows 8.1
Windows® 8.1 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8.1 Enterprise (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 7 Ultimate (64 ビット版／32ビット版)	Windows 7
Windows® 7 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Professional (64ビット版／32 ビット版)	
Windows® 7 Home Premium (64ビット版／ 32ビット版)	
Windows® 7 Starter	
Microsoft® Windows Server® 2016 Standard	Windows Server 2016
Microsoft® Windows Server® 2016 Datacenter	
Microsoft® Windows Server® 2016 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	Windows Server 2012 (R2 以外)
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (64ビット版／ 32ビット版)	Windows Server 2008
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ (64ビット版／ 32ビット版)	Windows Server 2008 (R2 以外)
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise (64ビット版／ 32ビット版)	
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ (64ビット版／ 32ビット版)	

画面例、イラストについて

このマニュアルに記載されている画面例のIPアドレスやホスト名などは一例であり、実際の入力内容を表すものではありません。

画面例でプリンタ名を「XL-xxxx」と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンタ名に読替えてください。

以下の説明では、プリンター添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」の CD-ROM をDドライブにセットした場合の操作を説明しています。

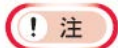
最新版のプリンタードライバーをインターネットからダウンロードした場合など、CD-ROM 以外からセットアップする場合には、「D:」の代わりにプリンタードライバーがあるパス（例 C:*********、**** は適当なディレクトリ）を指定してください。

USBインターフェースで接続する

Windows 10 /Windows 8.1 /Windows 7

Windows Server 2016 /Windows Server 2012 /Windows Server 2008 R2の場合

- 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。



- ・プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。



- ・プリンタードライバーのインストール前にプリンターとコンピューターを接続してしまった場合は本文末尾の「USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」をご覧ください。

1 管理者権限を持ったユーザーでログインします。

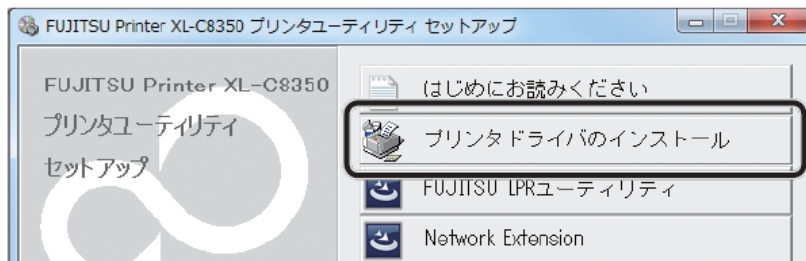
2 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターにセットします。

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ」ダイアログが自動的に表示されます。



- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROM を開き、一番上の階層にある[XLSTART.EXE]をダブルクリックしてください。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- ・自動再生時や[XLSTART.EXE]をダブルクリックしたときに、[自動再生]ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行]をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

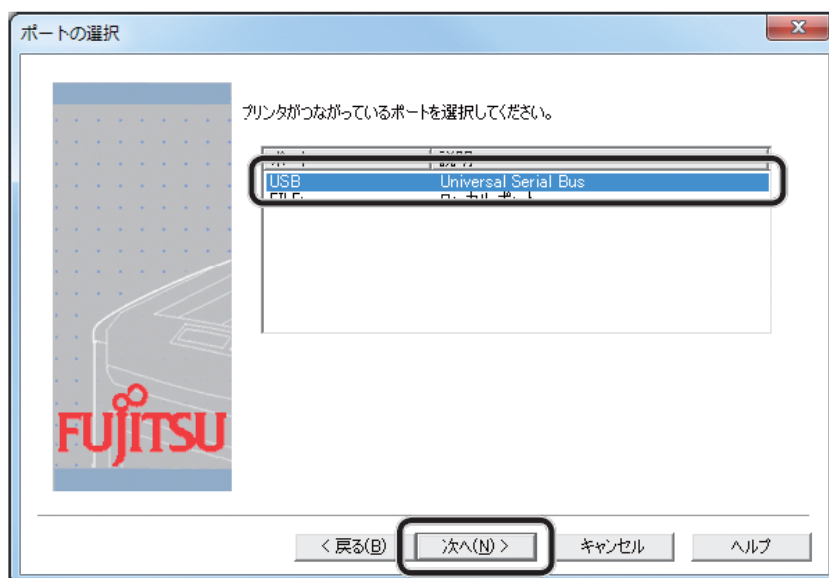


「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 [USB] を選択し、[次へ] を クリックします。

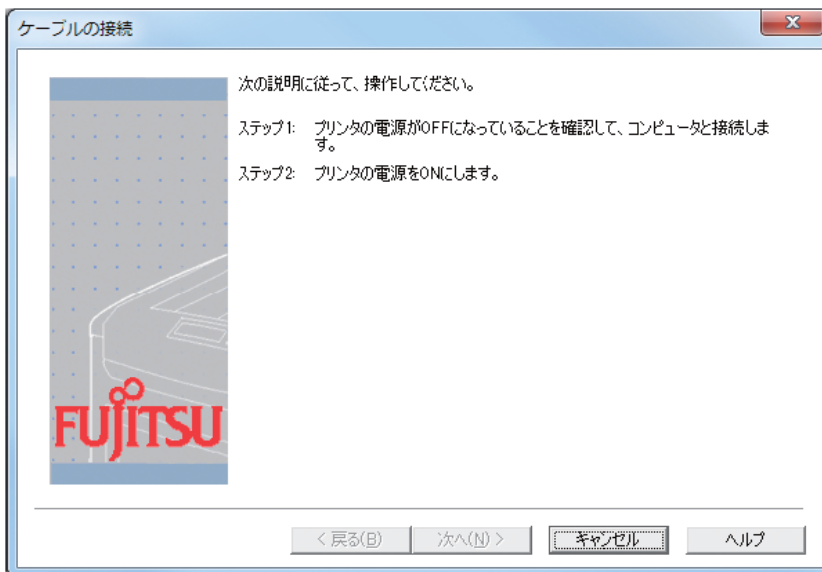


ファイルのコピーが行われます。



- ・USBインターフェースで接続した場合に、「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには、本書末尾の「「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには」をご覧ください。

- 6 [ケーブルの接続] ダイアログが表示されたら、画面の指示に従いプリンタードライバーをインストールします。



- 7 プリンターとコンピューターを、プリンターUSB ケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。

■ Windows 10/Windows8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012の場合

- ① ケーブルを接続します。
- ② プリンターの電源を入れます。

[インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックし手順4 に進みます。

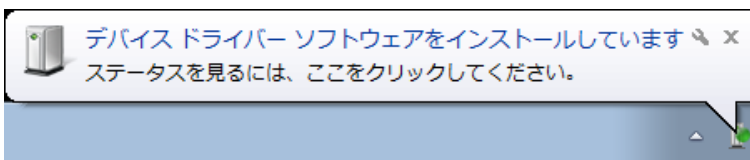
- ③ [コンピュータの再起動] ダイアログが表示されたら、[再起動する] にチェックを付け [完了] をクリックします。

Windows が再起動されます。Windows が完全に起動するまで待ちます。

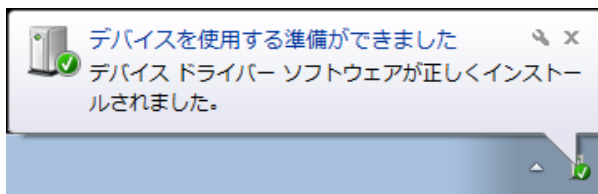
- ④ [プリンタ] を選択します。
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

■ Windows 7/Microsoft Windows Server 2008 R2の場合

- ① ケーブルを接続します。
- ② プリンターの電源を入れます。
画面右下の通知領域に [デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています] と表示されます。



しばらくすると、[デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました]と表示されます。



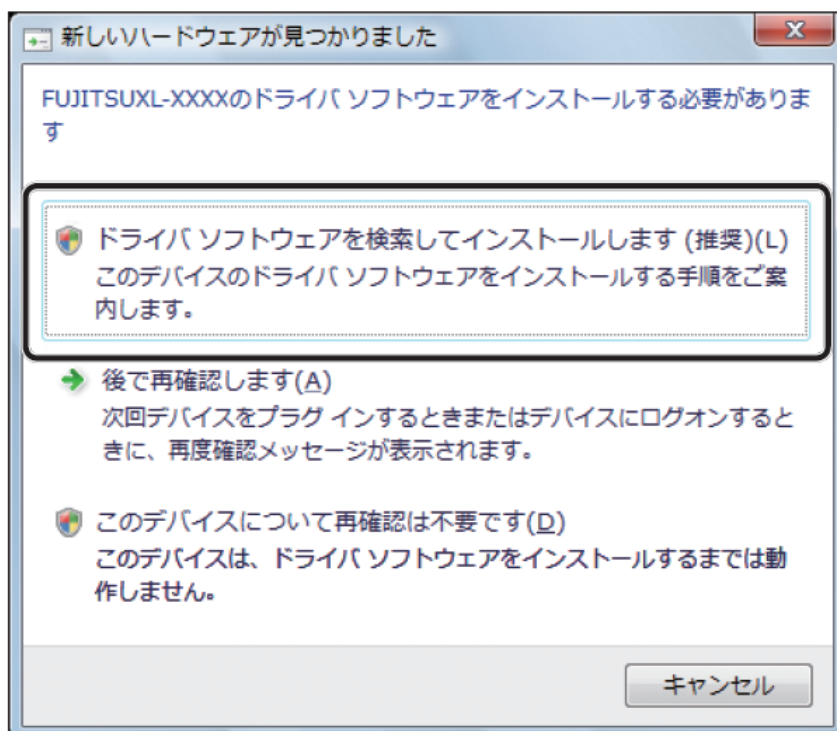
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバのインストールは完了です。

メモ

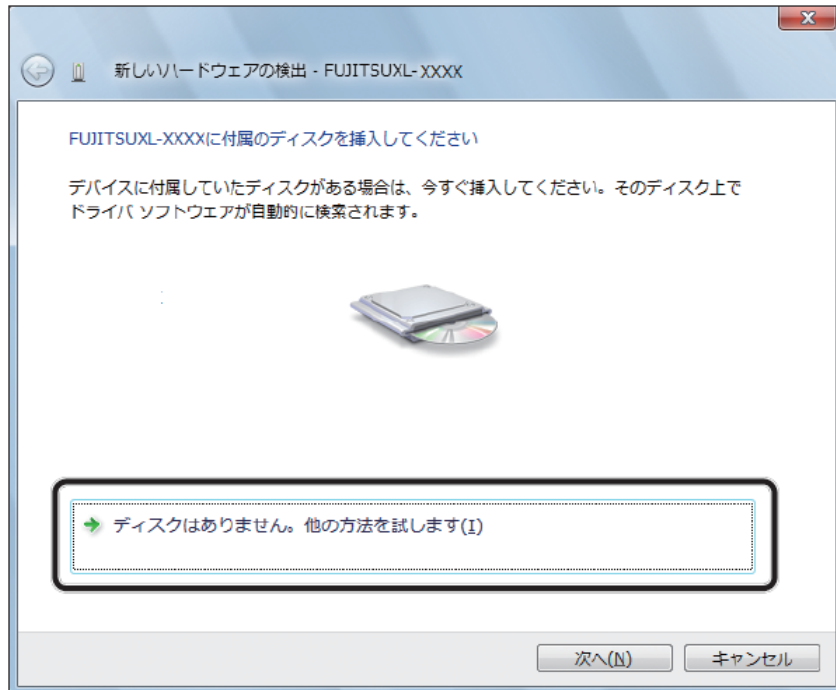
- ・ USBインターフェースで接続した場合に、「プリンタドライバのインストールに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、本書末尾の「USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」をご覧ください。
- ・ プリンタードライバを削除する場合には、本書末尾の「プリンタードライバを削除するには」をご覧ください。

Windows Server 2008 (R2以外) の場合

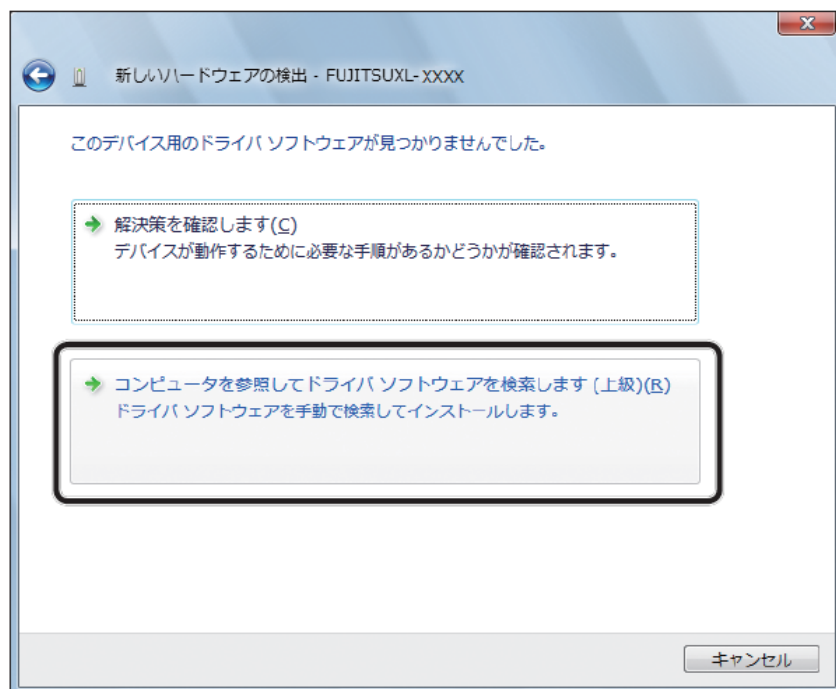
- 1 管理者権限を持ったユーザーでログインします。
- 2 プリンターの電源を入れてから、コンピューターとプリンターをプリンターUSB ケーブルで接続します。
- 3 [ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックします。



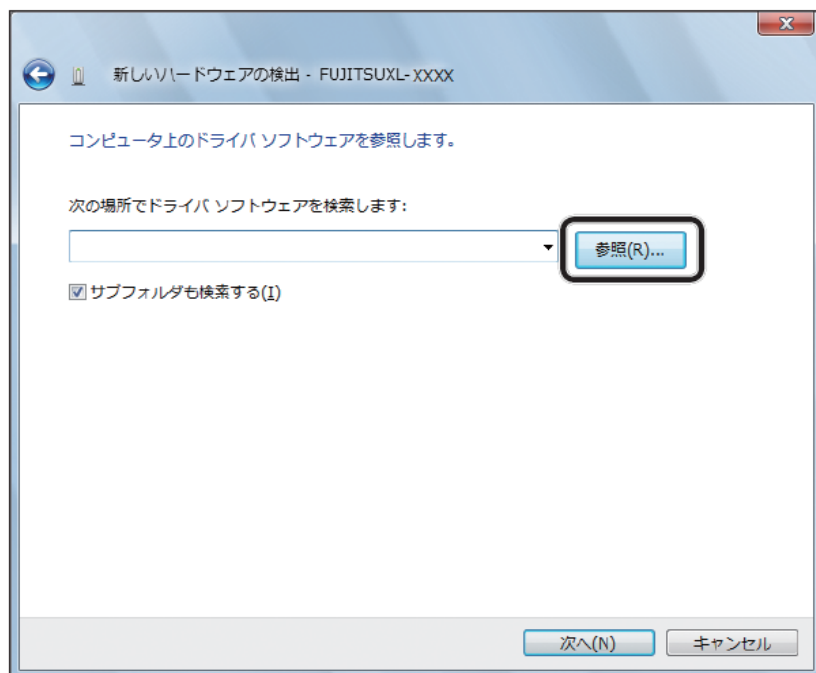
4 「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。




5 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）」をクリックします。



6 [参照] をクリックします。



- 7  「FUJITSU Printerプリンタユーティリティ」をコンピュータにセットします。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。

- 8 メニューから [終了] をクリックします。

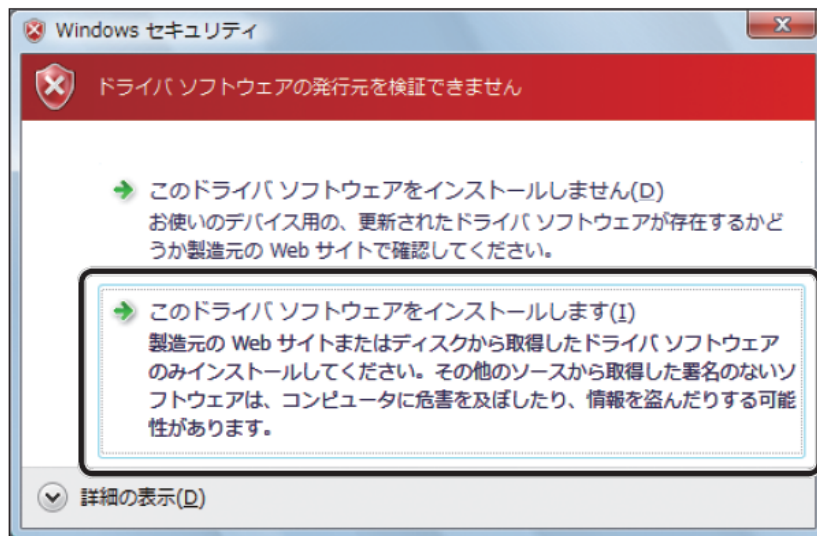
- 9 (1) プリンタードライバーが格納されているフォルダ [D:\Fjxldr\WIN] (CDROM
ドライブがD: の場合) を選択し、(2) [OK] をクリックします。



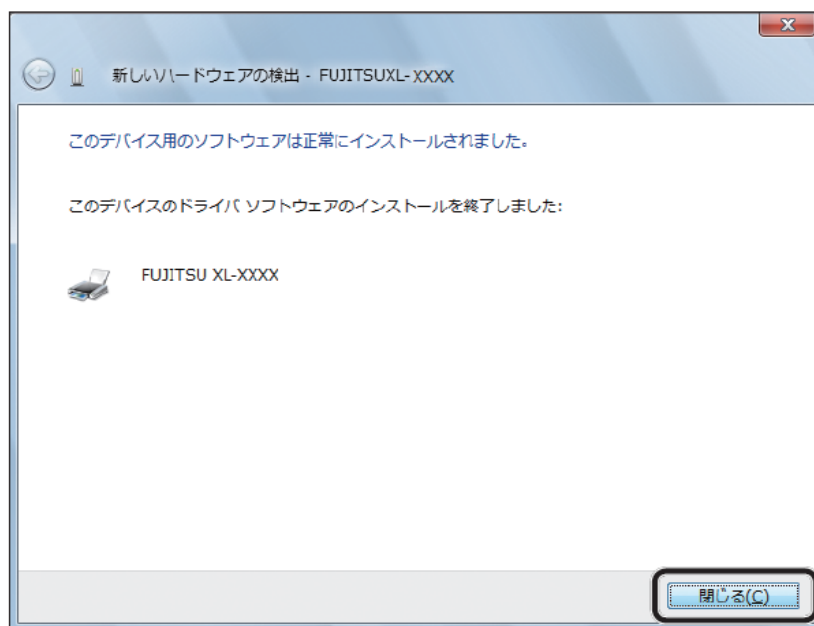
[新しいハードウェアの検出] ダイアログに戻ります。

10 [次の場所でドライバソフトウェアを検索します] に選択したフォルダが入力されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

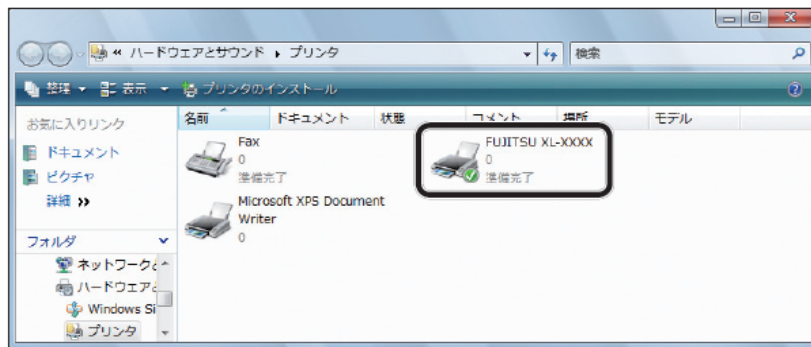
11 次の画面が表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。



12 [閉じる] をクリックします。



「プリンタ」フォルダにプリンターアイコンが追加されれば、プリンタードライバのインストールは完了です。



13 Windows を再起動します。

[スタート] > [電源] の [再起動] を選択し、[シャットダウンイベントの追跡ツール] でオプションを選択して [OK] をクリックします。

以上で、プリンタードライバのインストールは完了です。

LAN接続でプリンターをインストールする

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

！ 注

・インストールを行う前に、あらかじめプリンターにIPアドレスを設定しておいてください。

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 管理者権限を持ったユーザーでログインします。
- 3 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターにセットします。

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ」ダイアログが自動的に表示されます。

メモ

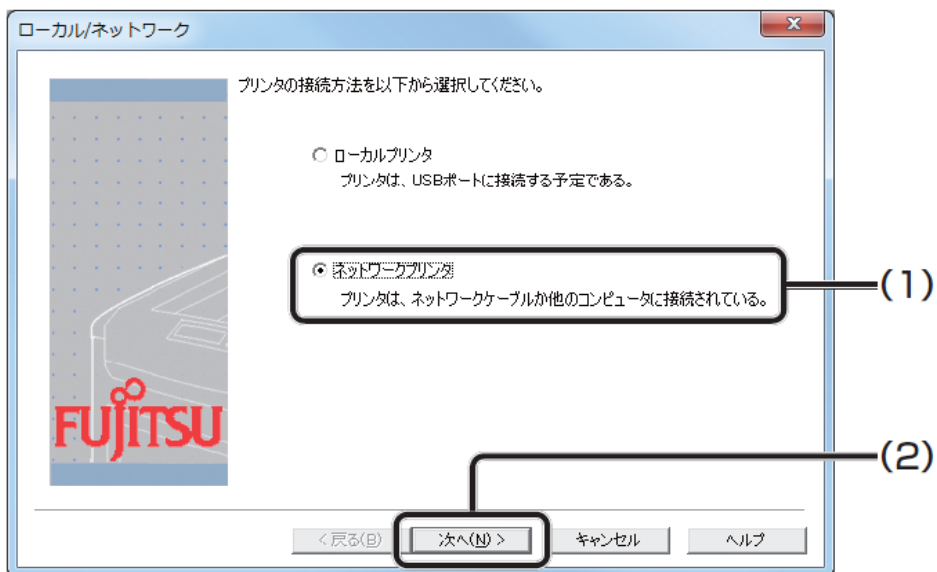
- ・ [FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROMを開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- ・ 自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行] をクリックしてください。

4 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

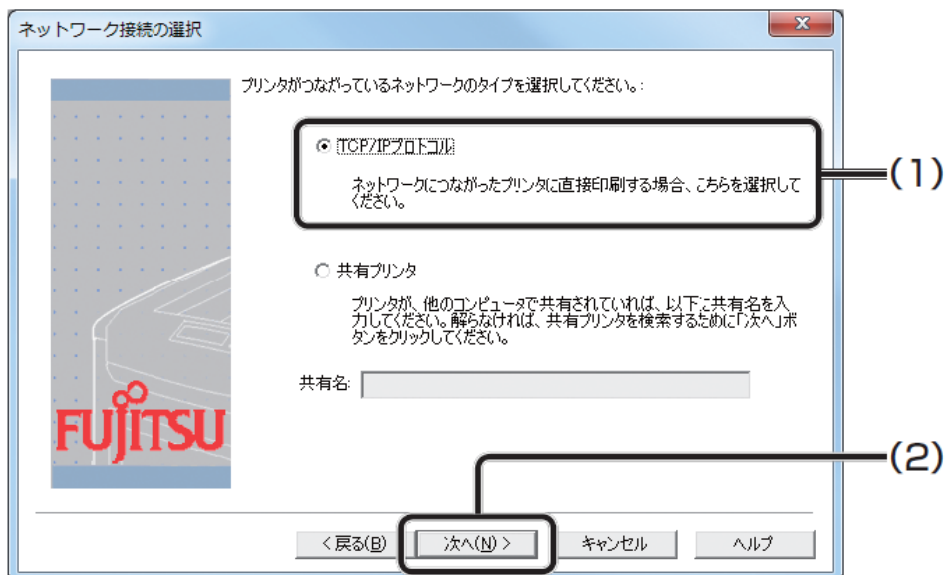


- Windows 10/Windows8.1/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2の場合
メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。
[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
インストーラが起動し、[ローカル/ネットワーク] ダイアログが表示されます。
- Windows Server 2008 (R2 以外) の場合
メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。
[プログラムを実行するにはあなたの許可が必要です] と表示されたら、
[続行] をクリックします。インストーラが起動し、[ローカル/ネットワーク]
ダイアログが表示されます。

5 (1) [ネットワークプリンタ] を選択して、(2) [次へ] をクリックします。



6 (1) [TCP/IPプロトコル] を選択して、(2) [次へ] をクリックします。

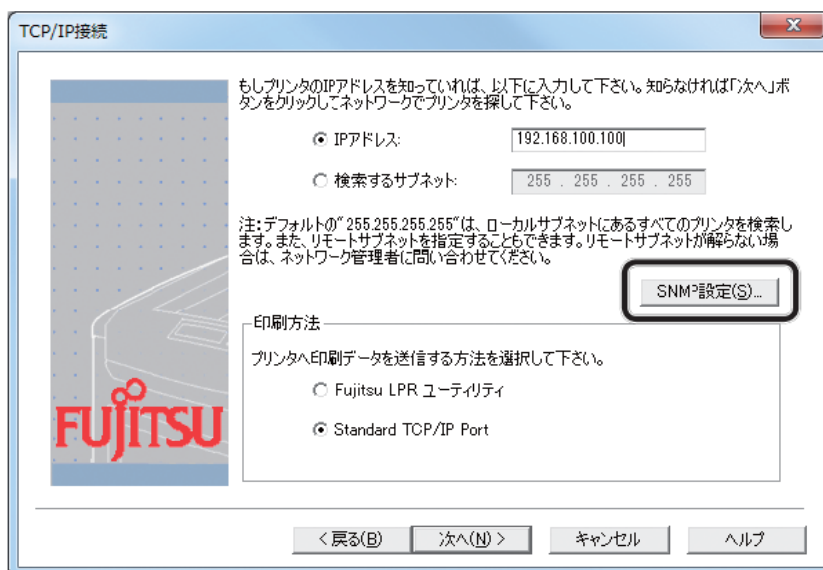


7 次のように操作します。

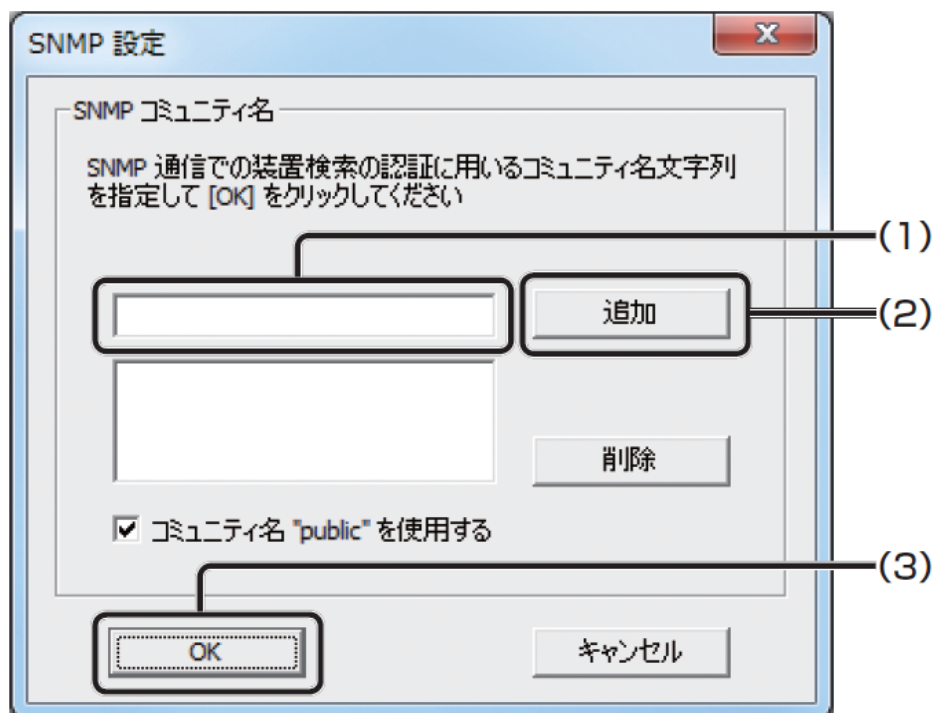
■ SNMPコミュニティ名の設定

検索に使用するSNMP コミュニティ名を設定します（プリンター側のSNMP設定を、ご購入時から変更していない場合は設定する必要はありません）。

① [SNMP設定] をクリックします。



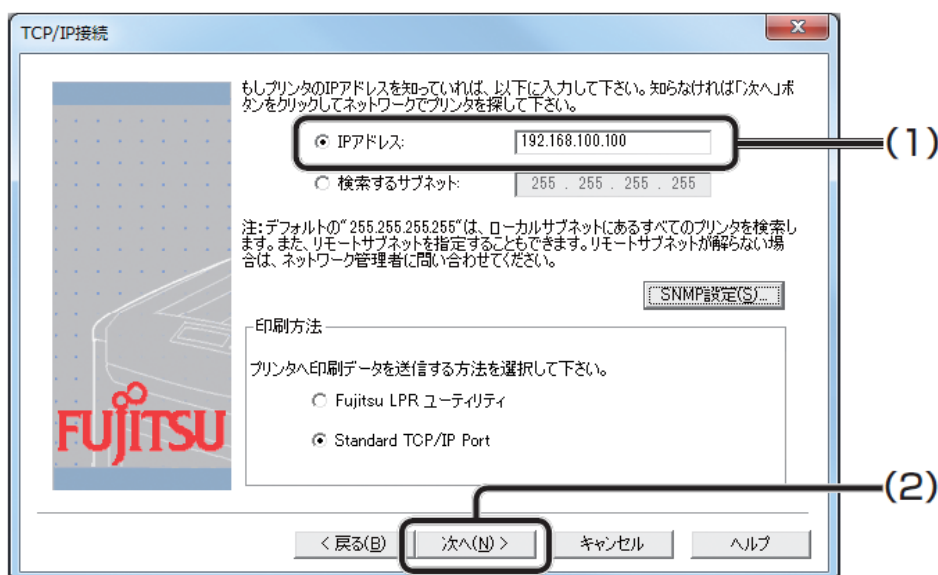
- ② [SNMP設定] ダイアログが表示されるので、(1) コミュニティ名を入力し、
(2) [追加] をクリックし、(3) [OK] をクリックします。



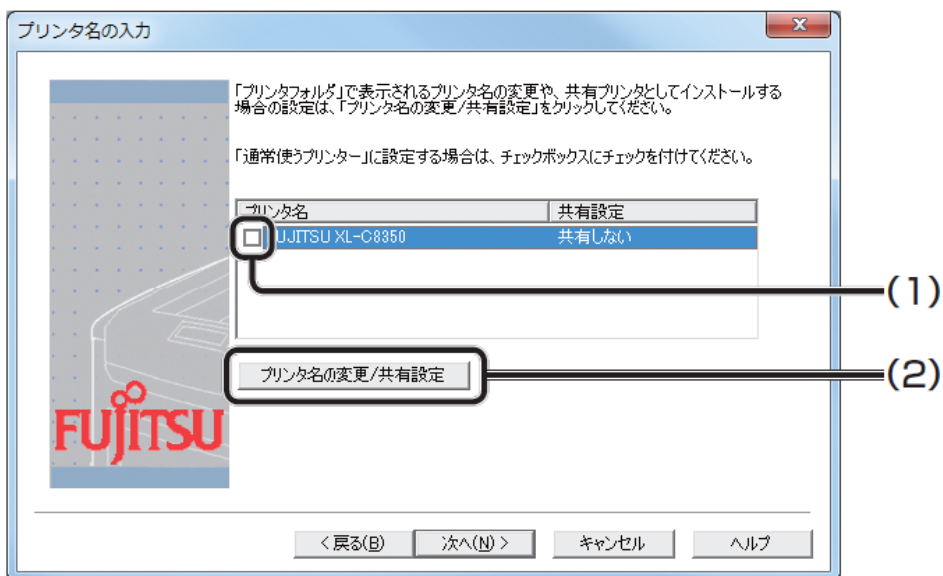
メモ

- ・ [コミュニティ名 "public" を使用する] をチェックした場合、コミュニティ名の指定に関わらず、検索条件で指定したネットワーク内のプリンターをすべて検索します。
[コミュニティ名 "public" を使用する] をチェックしていない場合、検索条件で指定されたネットワーク内のプリンターおよびSNMPコミュニティ名が一致しているプリンターのみ検索します。

- (1) [IPアドレス] に、プリンターのIP アドレスを入力し、(2) [次へ] をクリックします。



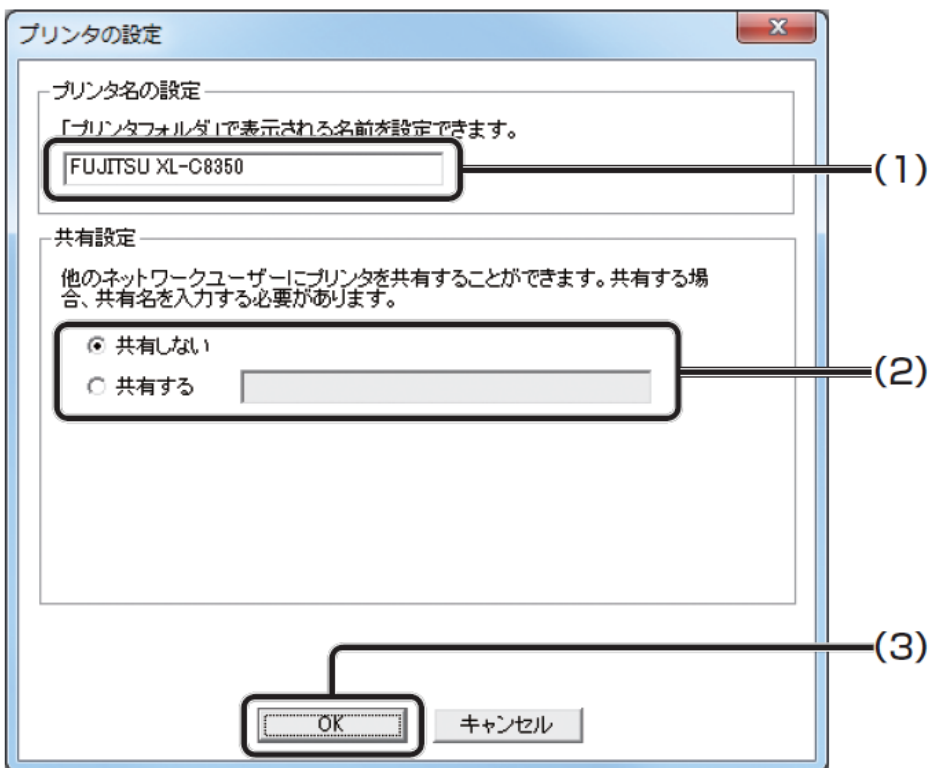
- 8 (1) 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、(2) [プリンタ名の変更/共有設定] をクリックします。



メモ

- ・プリンタードライバーを初めてインストールする場合は、このドライバーが「通常使うプリンタ」になります。

- 9 (1) プリンター名を入力し、(2) プリンターを共有するかどうかを選択してから、(3) [OK] をクリックします。

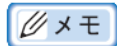


メモ

- ・プリンタ名に、次の文字列は使用できません。
!、,、¥、:、/、*、?、"、>、<、|、@

「プリンタ名の入力」ダイアログが表示されます。

- 10** 設定内容を確認し、[次へ]をクリックします。
ファイルのコピーが開始されます。
- 11** 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認して、[完了]をクリックします。
- 以上で、設定は終了です。

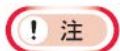


- ・プリンタードライバーを削除する場合には、本書末尾の「プリンタードライバーを削除するには」を参照してください。


WSD印刷の設定



「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。



- ・USB ケーブルは接続しないでください。
- ・インストールを行う前に、あらかじめプリンターにIPアドレスを設定しておいてください。
- ・使用するコンピューターとプリンターは、ネットワーク接続されている必要があります。
- ・正常にインストールされないときは、手順8の画面でプリンターアイコンを右クリックして「アンインストール」を選択し、最初からインストールし直してください。
- ・Windows Server 2008 (R2以外) の場合、WSD印刷は未サポートです。設定しないでください。

- 1** 管理者としてログインします。
- 2**  「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターに挿入します。
- [FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。



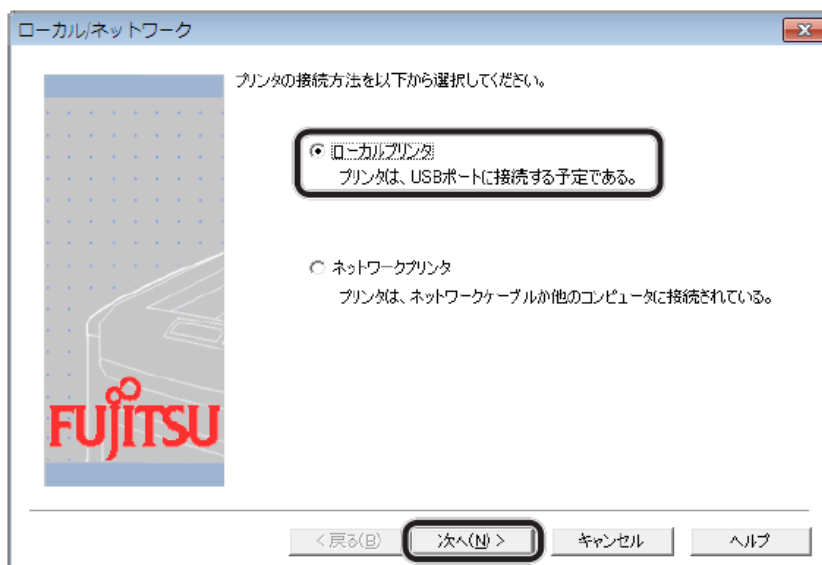
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROM を開き、一番上の階層にある[XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- ・自動再生時や[XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行] をクリックしてください。

- 3** メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

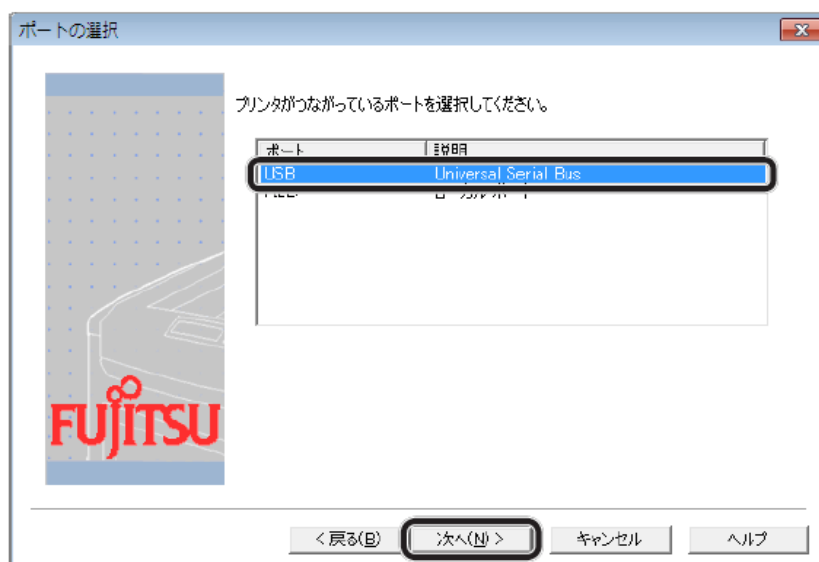


- ・[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

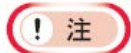


5 ポートで [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。

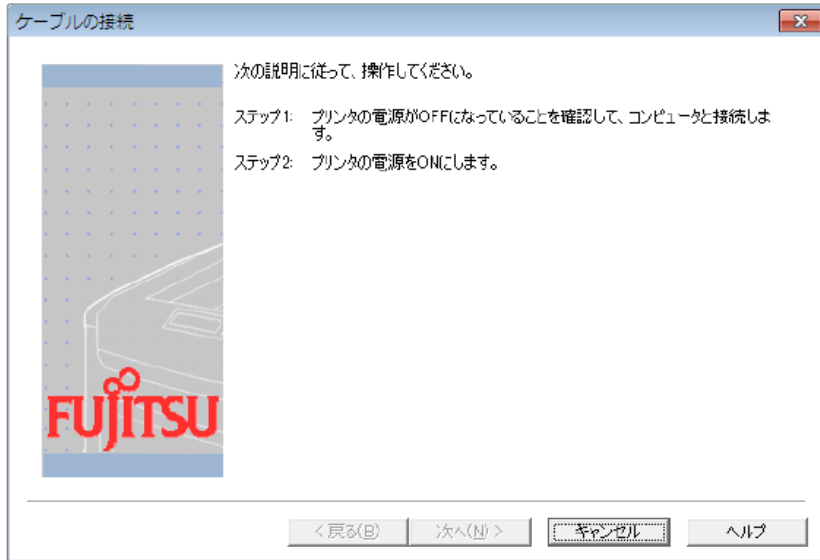


ファイルのコピーが行われます。

- 6 プリンタードライバーをインストールします。
「ケーブルの接続」ダイアログが表示されたら、画面の指示に従いプリンタードライバーをインストールします。



・USBケーブルは接続しないでください。



引き続き、WSD印刷の設定を行います。

OSによって、設定手順が異なります。


■ Windows 10/Windows 8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012の場合

7 [デバイスとプリンター] フォルダーを表示します。

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

- ① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

- ① 画面左下隅の  を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

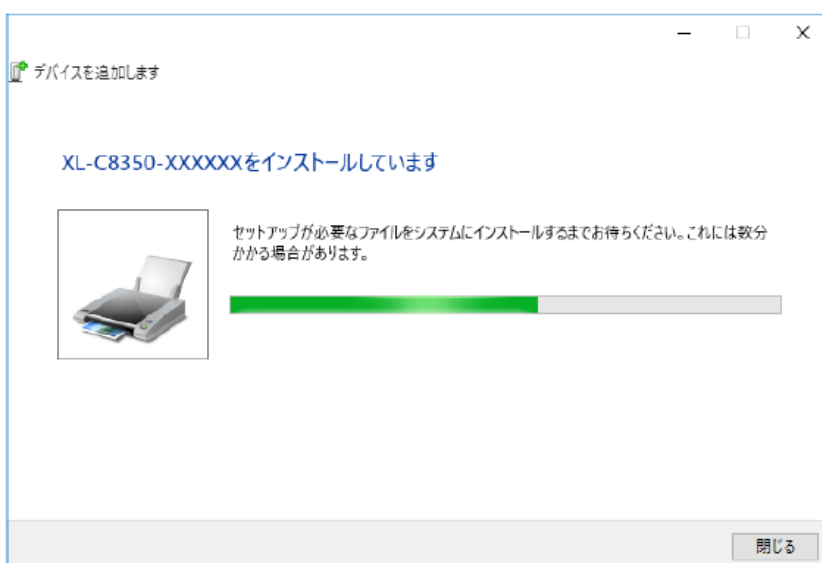
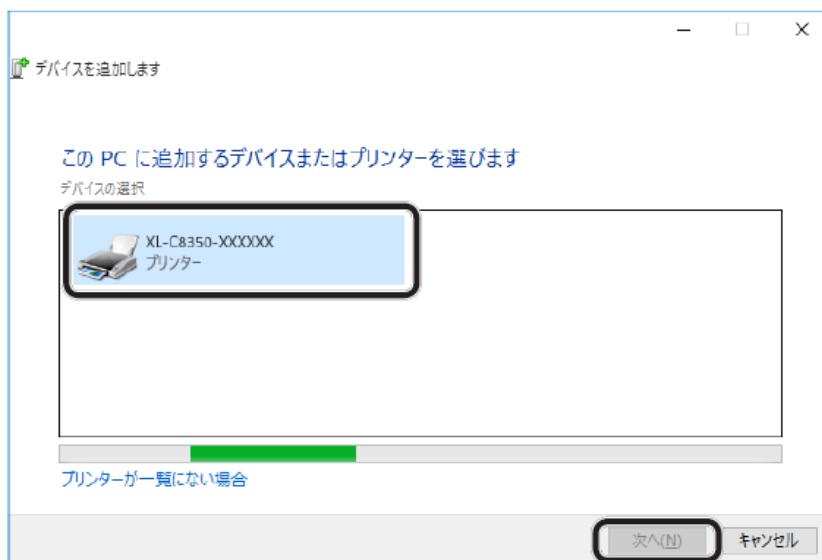
■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

- ① スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
- ② [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

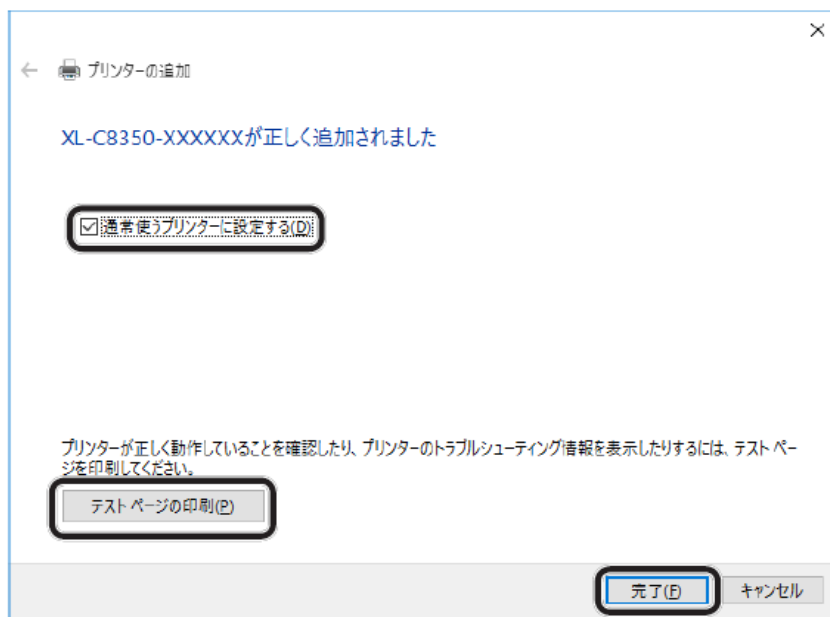
8 「プリンターの追加」をクリックします。



9 「XL-C8350-XXXXXX」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 10 通常使うプリンターに設定するかどうかを選択し、テストページを印刷する場合は
[テストページの印刷] をクリックし、[完了] をクリックします。



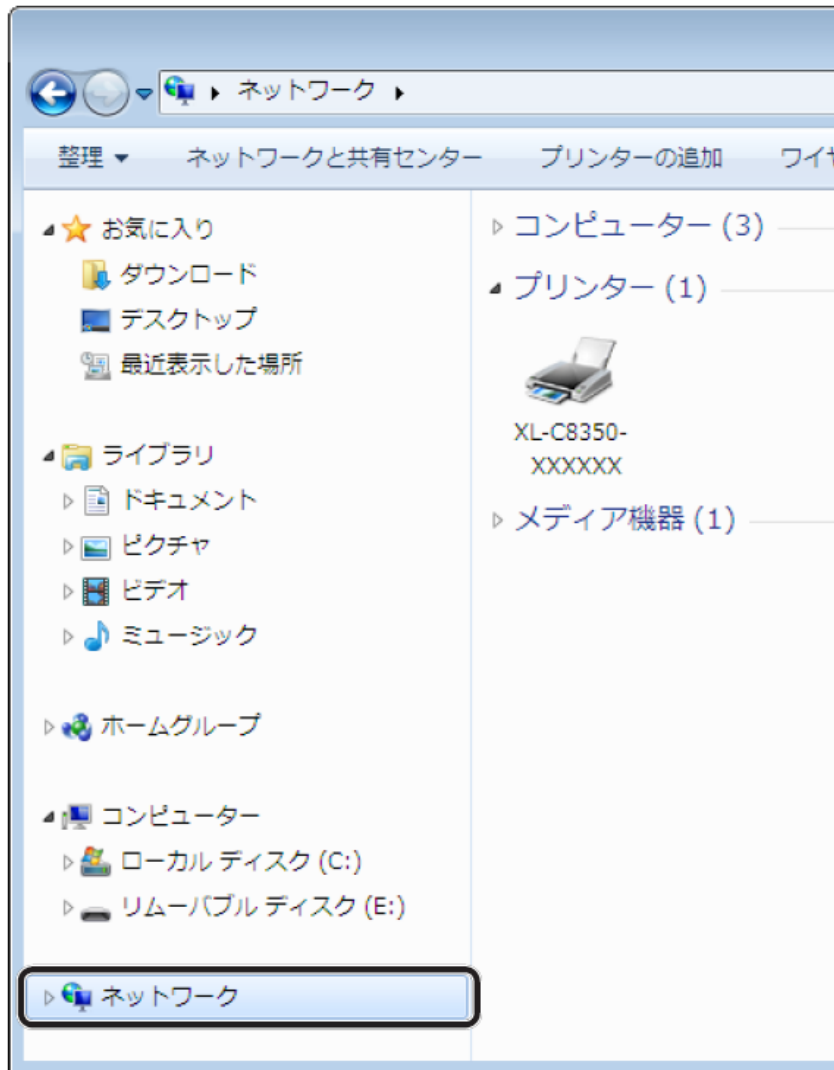
- 11 [完了] をクリックします。



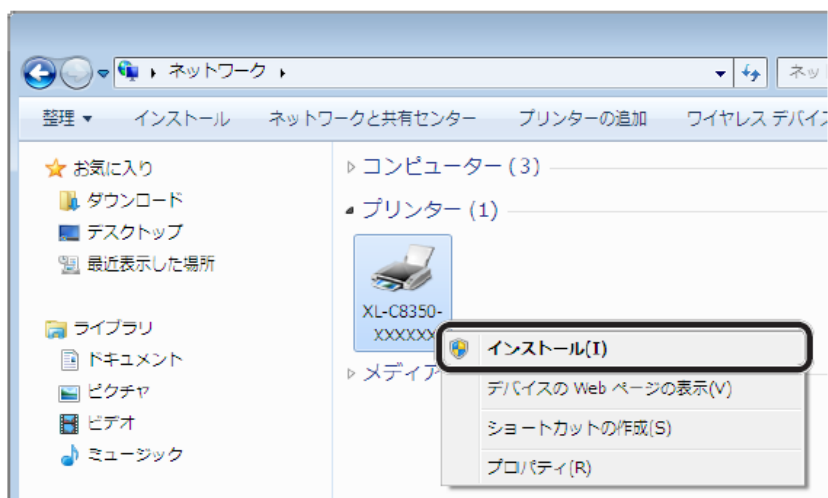
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、
プリンタードライバのインストールは完了です。

■Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

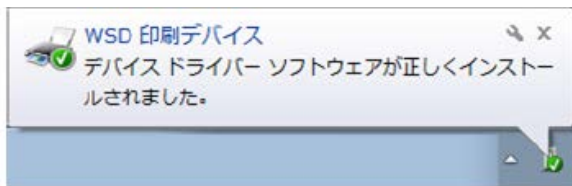
7 エクスプローラーで「ネットワーク」を選択します。



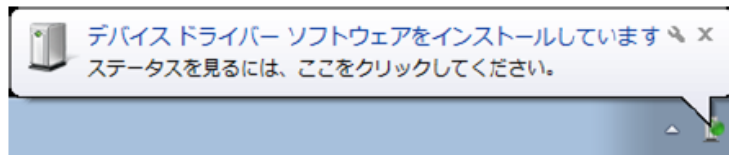
8 プリンターアイコンを右クリックし、「インストール」をクリックします。



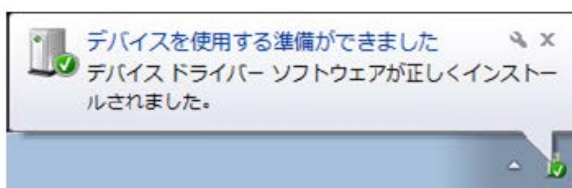
画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



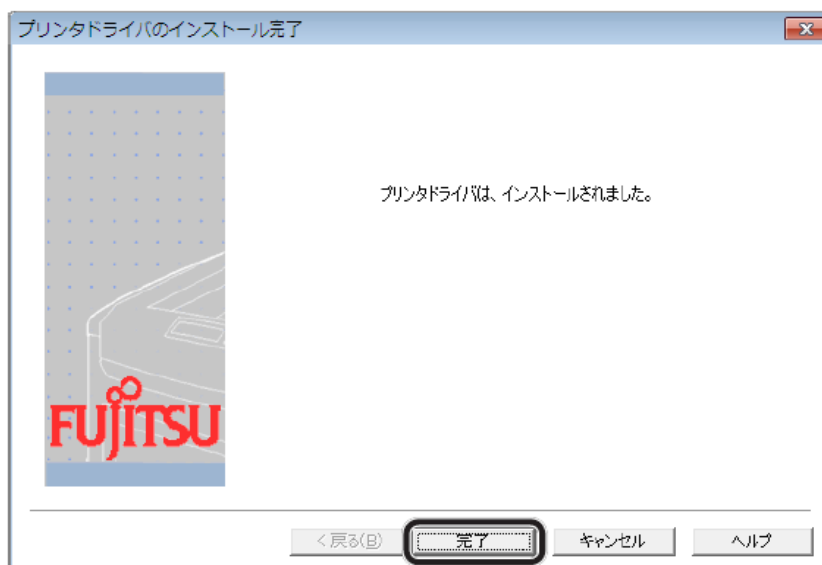
引き続き、画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



しばらくすると、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されます。



9 「完了」をクリックします。




「デバイスとプリンター」フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

プリンタードライバーを削除するには

他のWindowsで本製品を使用していて、プリンタードライバーを削除せずにWindowsをアップグレードしたときや、プリンターを使用しなくなったときは、次の手順でプリンタードライバーを削除します。アンインストーラを使用せずに「デバイスとプリンター」フォルダーまたは「プリンタ」フォルダーから削除する方法と、アンインストーラを使用する方法があります。アンインストーラを使用する場合は、プリンターに添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」または富士通製品情報ページ (<http://www.fmworld.net/biz/prINTER/>) からダウンロードしたプリンタードライバーが必要です。

アンインストーラを使用して削除する場合

1 管理者としてログインします。

2  「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターに挿入します。

[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。

3 メニューから「終了」をクリックします。

4 エクスプローラーでアンインストーラが格納されている [D:\drvinst\drvuninst\¥DrvUninst.exe (コンピューターのOSが64ビット版の場合はD:\drvinst\drvuninst64\¥DrvUninst.exe)] (CD-ROM ドライブがD:の場合) を選択し、ダブルクリックします。



・ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、「はい」をクリックします。

5 削除するプリンタを選択し、「削除」をクリックします。

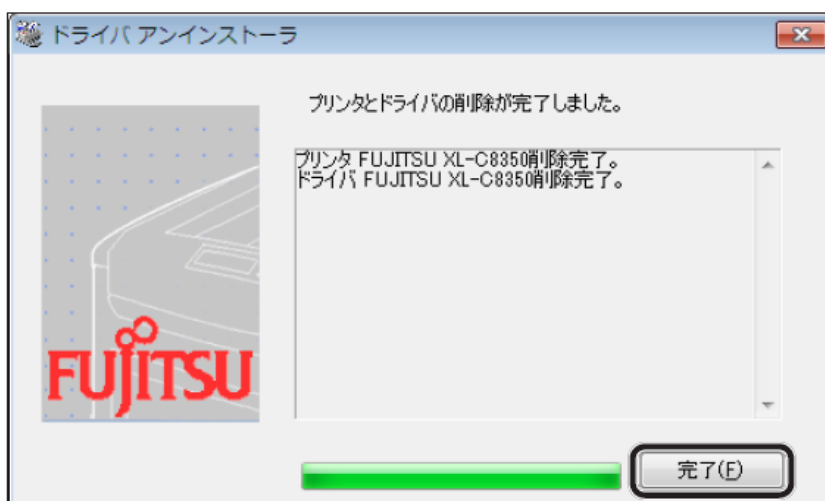


- 6 [はい] をクリックします。
[ドライバは削除しないで、プリンタのみを削除する] を選択すると、プリンターのみ削除されます。



「プリンタドライバを削除しています。しばらくお待ちください」と表示されます。

- 7 [プリンタとドライバの削除が完了しました。] と表示されたら、[完了] をクリックします。



再起動を要求するメッセージが表示されます。

- 8 [はい] をクリックして、コンピューターを再起動します。

以上で、プリンタードライバーの削除は完了です。

アンインストーラを使用せずに削除する場合


1 管理者としてログインします。

2 [コントロールパネル] を起動します。

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

① 画面左下隅の  を右クリックし、[コントロールパネル] を選択します。

■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

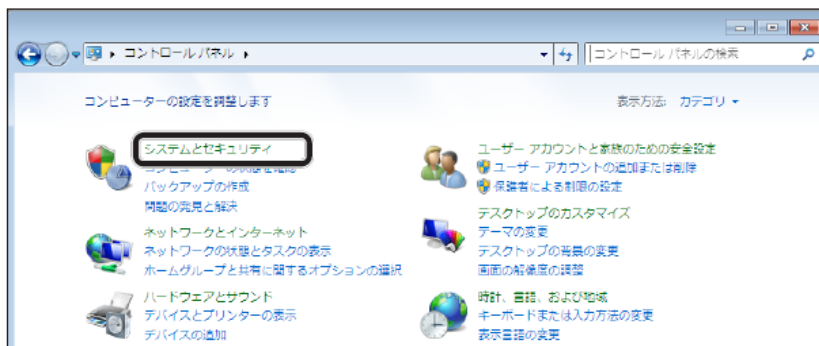
① スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。

② [Windowsシステムツール] の [コントロールパネル] を選択します。

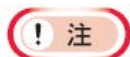
■ Windows 7/Windows Server 2008の場合

① [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] を選択します。

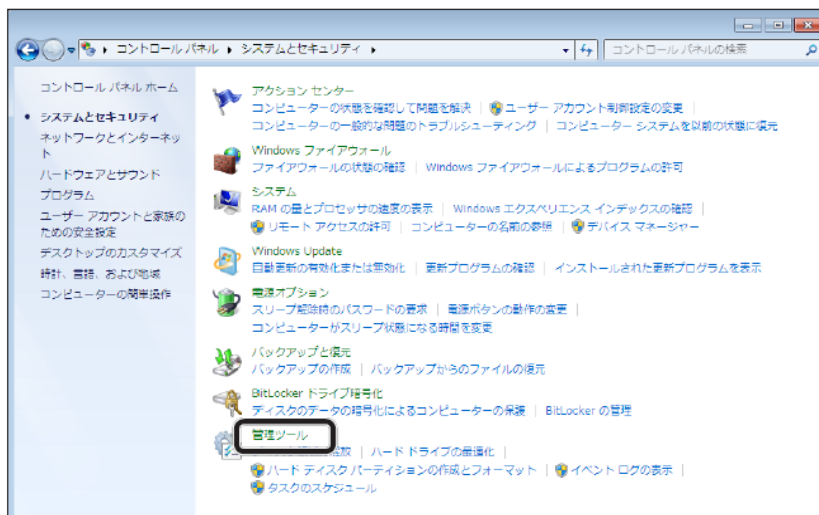
3 [システムとセキュリティ] をクリックします。



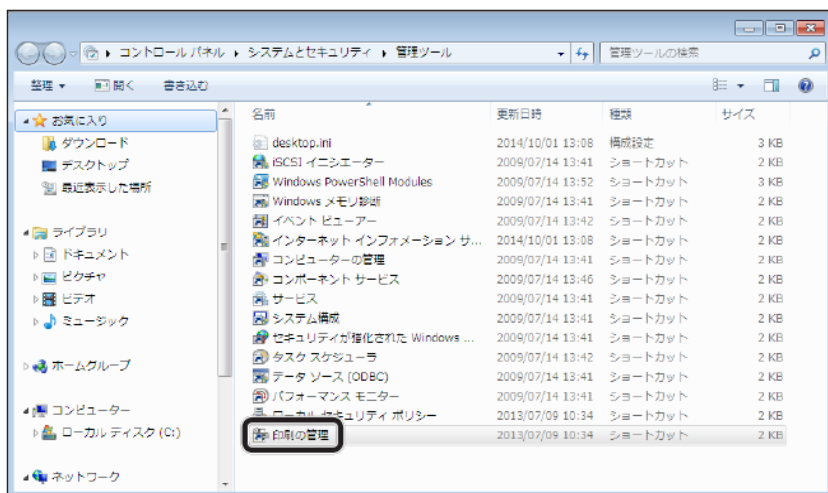
4 [管理ツール] をクリックします。



・Windows Server 2012 R2で管理ツールがない場合は、サーバーマネージャーの「役割と機能の追加」から「印刷とドキュメントサービス」の「プリントサーバー」をインストールする必要があります。

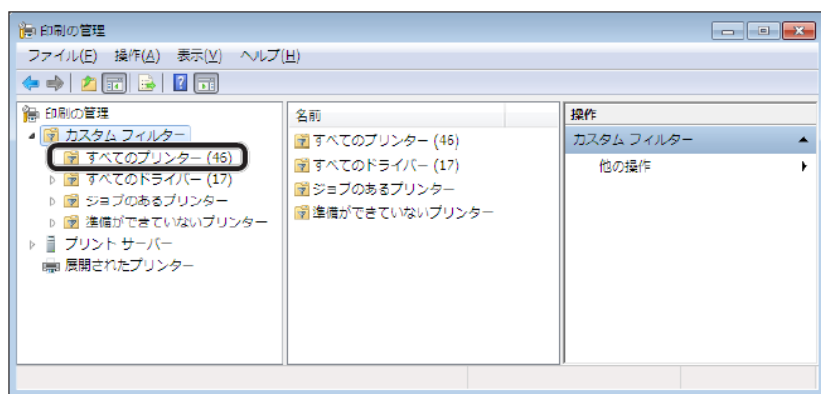


5 「印刷の管理」をダブルクリックします。



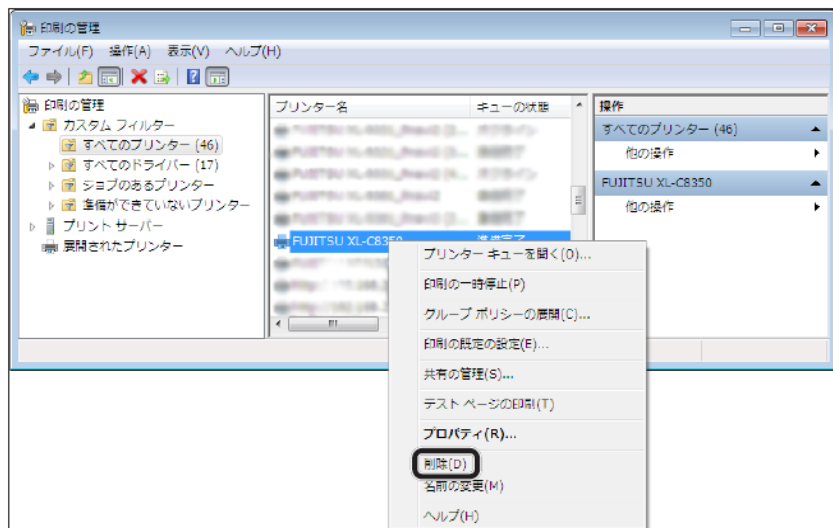
「印刷の管理」ダイアログが表示されます。

6 左側にあるツリーで、「カスタムフィルター」 > 「すべてのプリンター」を選択します。

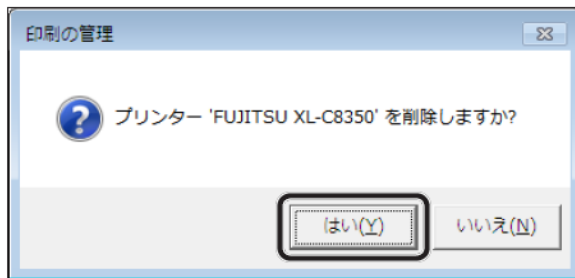


削除するプリンターが一覧に表示されていない場合は、手順9に進んでください。

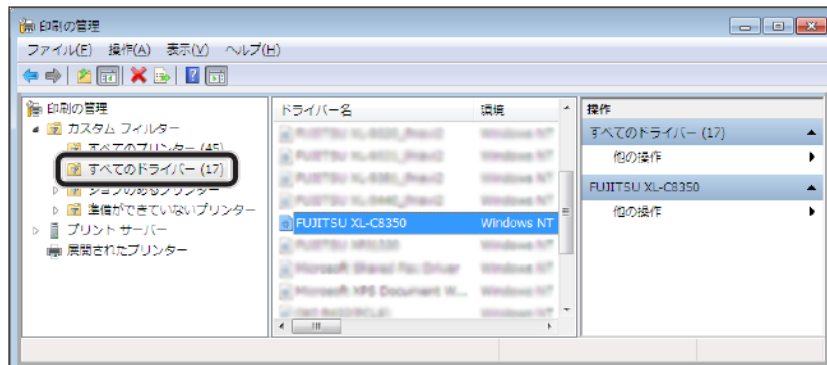
7 削除するプリンター名を右クリックし、「削除」をクリックします。



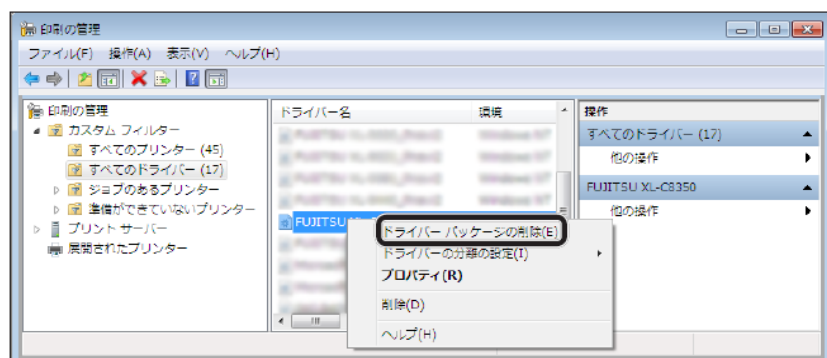
8 「はい」をクリックします。



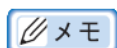
9 左側にあるツリーで「カスタムフィルター」>「すべてのドライバー」を選択します。



10 削除するドライバー名を右クリックし、「ドライバーパッケージの削除」をクリックします。

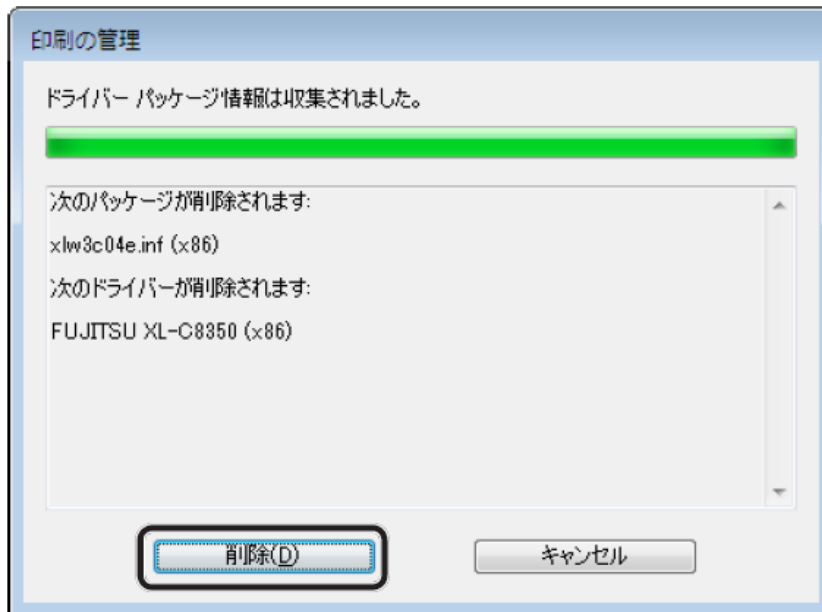


「ドライバーパッケージ情報は収集されました。」というメッセージが表示されます。



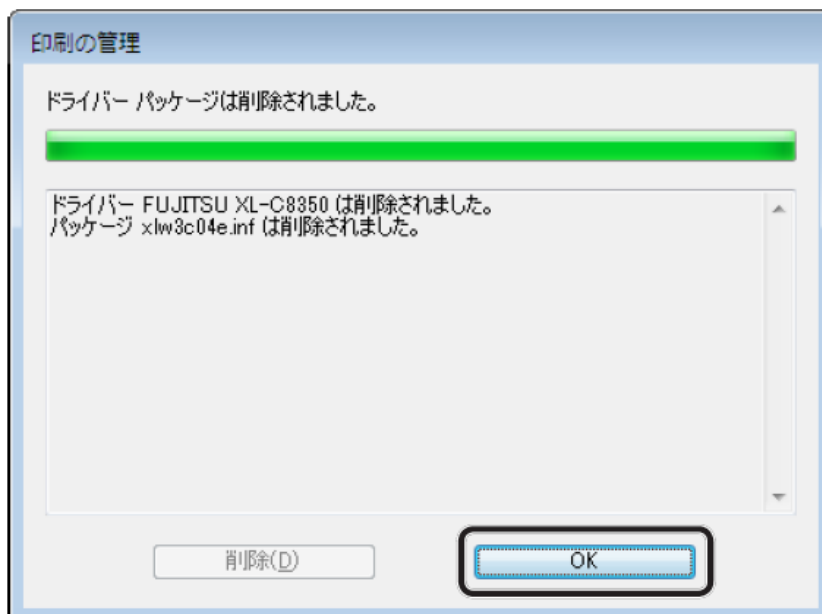
・削除できない場合は、Windowsを再起動してから再度実施してください。

11 「削除」をクリックします。



「ドライバーパッケージは削除されました。」というメッセージが表示されます。

12 「OK」をクリックします。



13 Windowsを再起動します。

メモ


- ・ドライバーの削除後に、USBケーブルを接続したままでWindowsを再起動すると、再びプラグアンドプレイが動作して、[ドライバのインストールに失敗しました] というメッセージが表示されるため、プリンターを使用しない場合にはケーブルを外してください。
- ・プリンタードライバーといっしょにインストールされるFUJITSU LPRユーティリティと Network Extensionは、プリンタードライバーの削除をしても削除されません。
FUJITSU LPR ユーティリティとNetwork Extension を削除する場合は、ソフトウェアガイドの「FUJITSU LPR ユーティリティ」－「アンインストールする」、「Network Extension」－「アンインストールする」をご覧ください。

USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには

USBインターフェースで接続するの手順1 ～ 7 をご覧になり、[プリンタードライバーのインストール] の [ケーブルの接続] ダイアログが表示されUSB ケーブルを接続したら、次の手順を行ってください。

1 [デバイスマネージャー] ダイアログを表示します。

■ Windows 10/Windows8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2の場合

- ① 画面左下隅の  を右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

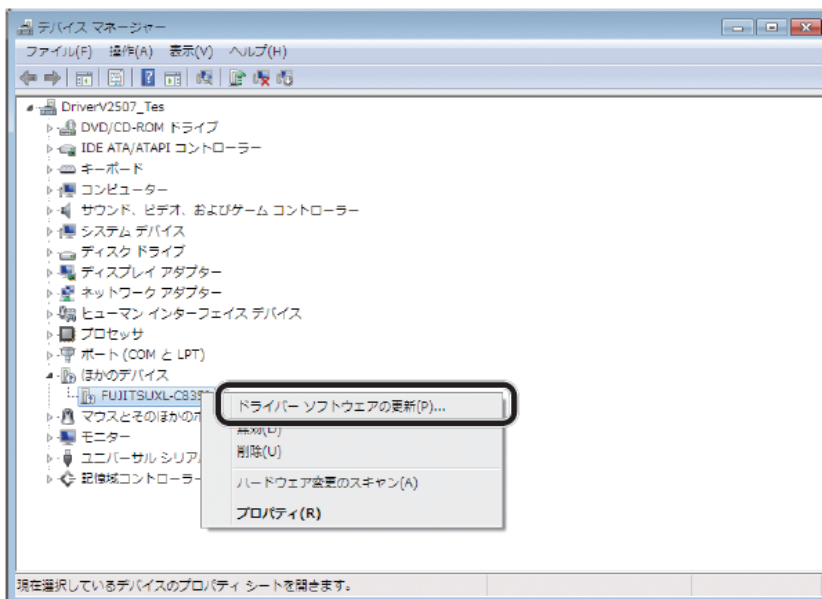
- ① スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] をクリックします。
- ② [Windowsシステムツール] の [コントロールパネル] をクリックします。
- ③ [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- ④ [デバイスとプリンター] フォルダーの何もないところを右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

■ Windows 7/Windows Server 2008 R2の場合

- ① [スタート] ボタン→ [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- ② [デバイスとプリンター] フォルダーの何もないところを右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

□ 「ほかのデバイス」の下に「FUJITSUXL-C8350」がある場合：

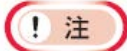
- 2** 【ほかのデバイス】の下にある【FUJITSUXL-C8350】を選び、右クリックでメニューを表示して、【ドライバーソフトウェアの更新】をクリックします。



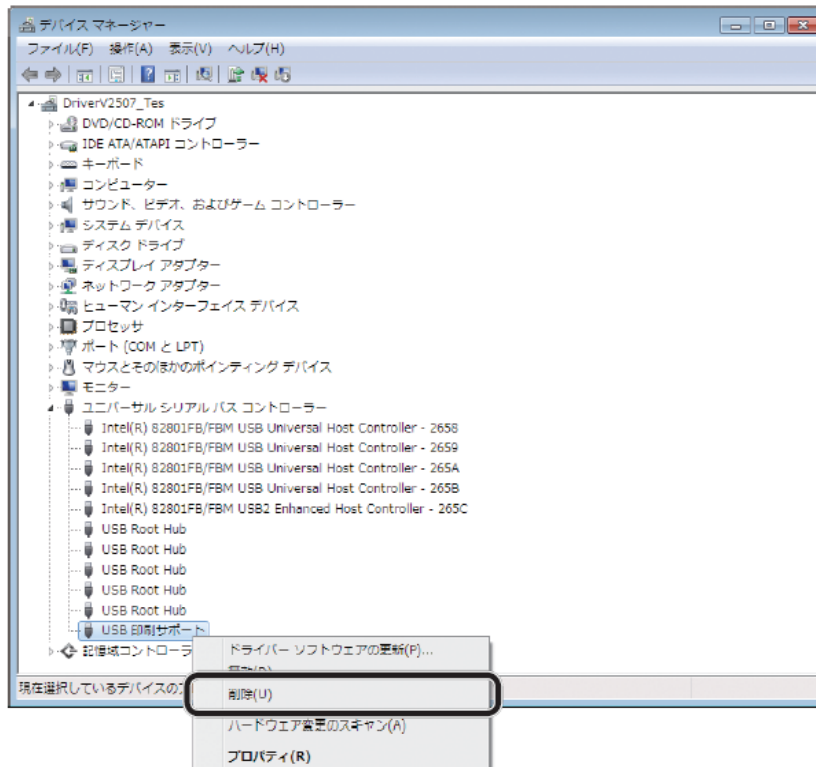
- 3** 【ドライバーソフトウェアの更新】ウィンドウで、【ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します】をクリックします。
- 4** プリンタードライバーのインストールが完了したら、【閉じる】をクリックします。
- 5** 【インストール完了】ウィンドウが表示されたら、【完了】をクリックします。
- 6** 【デバイスとプリンター】フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

- 「ほかのデバイス」がない場合や、「ほかのデバイス」の下に「FUJITSU XL-C8350」がない場合：

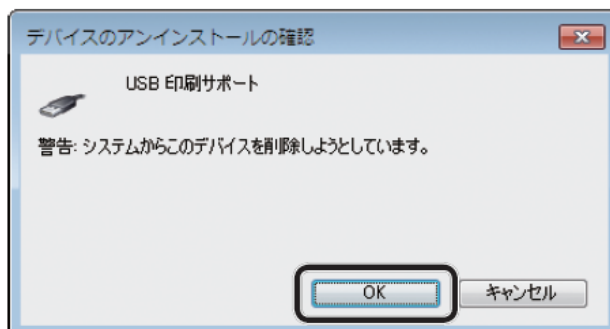
- 2 [ユニバーサル シリアル バス コントローラー] の下にある [USB印刷サポート] が、コンピューターとプリンターを接続しているUSBケーブルの抜き差しに反応して表示/非表示となる場合は、[USB印刷サポート] を選び、右クリックでメニューを表示して、[削除] をクリックします。



- ・ USBケーブルの抜き差しに反応しないものは削除しないでください。



- 3 以下のダイアログが表示されますので、[OK] をクリックします。

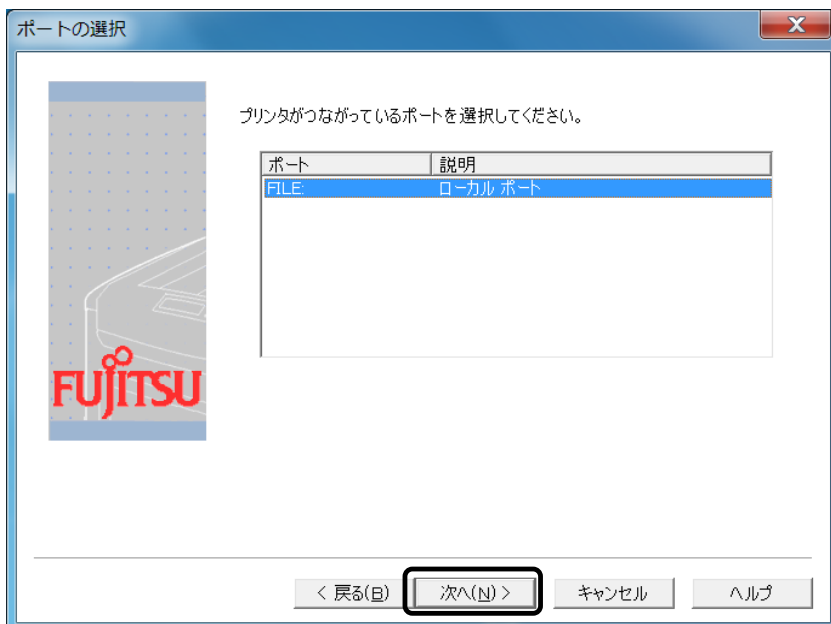


- 4 [USB印刷サポート] が削除されたら、コンピューターとプリンターを接続しているUSBケーブルを抜き差しします。
- 5 [インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。
- 6 [デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには

USBインターフェースで接続するの手順1 ～ 7 をご覧になり、5項の [USB] 選択のところで、USBポートが存在しない場合、次の手順を行ってください。

- 1 [FILE:] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 2 [プリンタ名の入力] ダイアログが表示されたら、プリンタ名 の入力を行い、[次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが行われます。

- 3 [プリンタドライバのインストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。



- 4 コンピューターとプリンターを、USBケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。



・プリンターが2つ作成されます。

- 5 プリンターのプロパティを表示します。

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

- ① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバをインストールしている場合は> [XL-C8350]) を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

- ① 画面左下隅の [スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバをインストールしている場合は> [XL-C8350]) を選択します。

■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

- ① スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
- ② [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ③ XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバをインストールしている場合は> [XL-C8350]) を選択します。

■ Windows 7/Windows Server 2008 R2の場合

- ① [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバをインストールしている場合は> [XL-C8350]) を選択します。

■ Windows Server 2008 (R2以外) の場合

- ① [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [プリンタ] を選択します。
- ② XL-C8350を選択します。
- ③ [ファイル] をクリックし、[プロパティ] を選択します。

- ⑥ 「プリンターのプロパティ」から「ポート」タブを開き、プリンタポートが「FILE:」に設定されている方のプリンターアイコンを削除します。

以上で、プリンタードライバのインストールは完了です。